

（件名） サハリン州、“食”に関する展示商談会に参加

10月に札幌で開催された「北海道アグリ・フードプロジェクト イベント&カンファレンス2019」に、サハリン州が道サハリン事務所の全面的なバックアップの下、参加しました。

展示会には、製菓会社の「サハリンスコエ・コンディテルスコエ・オブシエストウヴォ（SAKO）（和訳名：サハリンのお菓子屋）」と飲料メーカーの「セヴェルナヤ・ズヴェズダ（和訳名：北の星）」の2社が参加し、お菓子やビールの試飲・試食、展示を行い、更に州の観光センター「Go サハリン」も観光PRを行いました。

サハリン州では昨年、州政府付属機関の「輸出支援センター」が開設されるなど、州産食品の北海道をはじめとする海外への輸出に向けた姿勢が積極的になる中で、サハリン州政府より当事務所に道内開催の食品フェアに関する照会があり、本イベント出展へと至ったものです。サハリン州が道内における食品関連のイベントに参加するのは、2014年の「第12回北海道フードフェア」の参加以来となります。

当初このイベントには、パンやチーズ、おつまみなどの製造企業も参加が予定されましたが、検疫や賞味期限などの問題により取止めとなりました。出展2社についても、通関時検査により当日の試食提供に間に合わない商品が出るなど一部に問題は発生しましたが、2日間のイベントで、ブースには約600名の来訪があり、ブースの様子は道内のテレビ番組でも報じられていました。イベント後サハリン州より、多くの日本人にサハリンの食や観光の魅力を伝えることができ、また道内企業とも話をする機会を得ることができたとの報告がありました。

当事務所では、半年前からサハリン州政府と準備を開始し、サハリン州の窓口として、主催者との事務手続きやブースの装飾、輸出手続きなどにおいて、ロシア側と日本側の間に入り調整や翻訳などのサポートを行いました。北海道や道北各市はサハリンにおいて北海道産品の物産展を毎年開催しておりますが、今回はサハリンから北海道への参加となり、当事務所としても近年なかった協力となりました。

当事務所では、北海道からのビジネス進出や輸出だけではなく、サハリン州側の要望に対してもサポートを行い、両地域間の経済協力発展の促進に貢献できるよう取り組みます。



ビールコーナー



サハリン州ブース



お菓子コーナー